

2017年11月28日

## 富士ゼロックス、モノクロ高速プロダクションプリンターのラインナップを一新、印刷品質・生産性を向上

B9 シリーズ：カラー機で培った技術を生かし性能を大きく向上、プリントオンデマンド/基幹出力業務まで幅広く支援

富士フィルムグループの富士ゼロックス株式会社（本社：東京都港区、社長：栗原 博）は、モノクロ高速プロダクションプリンターのラインナップを一新し、オフィス市場ならびにグラフィックアーツ市場向けに「[B9136 Light Publisher / B9125 Light Publisher / B9110 Light Publisher](#)」を、コンピュータープリンティングシステム市場向けに「[B9136 Printer / B9125 Printer / B9110 Printer](#)」を、2018年2月9日から国内で発売いたします。

大量のデータを短時間で出力する必要がある基幹出力業務においては、安定的に稼働する生産性の高いプリンターが必要とされています。また、昨今、印刷業や一般企業においてカラー印刷が普及していますが、マニュアル、明細書、本、同人誌などモノクロ印刷に対するニーズは依然 根強くあり、日々変わる消費者ニーズの多様性を背景に、短納期で必要な部数だけ印刷が可能なオンデマンドプリンターが求められています。

新発売の「B9 シリーズ」は、5年連続マーケットシェア No.1<sup>\*1</sup>の実績と信頼を背景に、生産性・信頼性・耐久性を従来機<sup>\*2</sup>に比べさらに向上させました。オフィス市場、グラフィックアーツ市場から基幹業務出力まで、多種多様なモノクロ出力用途のニーズに応えます。



B9136 Light Publisher

### プロダクションプリンターに求められる高い生産性と安定性を実現

B9 シリーズは片面も両面も 136 ページ/分の高速連続プリントを実現。従来より低い温度での定着が可能な[EA-Eco LGK トナー](#)と、安定した熱供給が可能なロール式定着器により、高速走行する用紙への確実な定着を実現しました。

また、急カーブのない輸送経路により、用紙の安定した高速走行を可能にしています。両面プリント時などの用紙反転機構を縦型にすることで、搬送経路の曲がり数が少なくなり、用紙詰まりを減らす設計にしました。

## より美しく高品位なプリントを簡単に

プリンターの心臓部である ROS\*<sup>3</sup>の光源に VCSEL\*<sup>4</sup>を採用することで、2400×2400 dpi の高解像度と高速プリントを実現しました。

また、粒径が 6.5 μm と小さい EA-Eco LGK トナーにより、写真などのグラデーションは美しく滑らかに、図などの中間調は均一に、小さな文字は明瞭に再現します。EA-Eco LGK トナーはテカリを抑える特長を持つことから、モノクロプリンターの主な表現対象である文字を、テカリを抑え、目にやさしく読みやすくプリントします。

さらにモアレの発生を抑える FM スクリーンを含む、さまざまなスクリーン設定\*<sup>5</sup>を選択できるほか、細線や文字の輪郭のジャギー（ギザギザ）を改善する「エッジエンハンス」処理と、文字の太りや白抜き文字のつぶれを改善する「白抜き文字の強調/黒文字の細線化」処理を本シリーズに初搭載することにより、画質を向上させます。



AM スクリーン



FM スクリーン

白抜き文字の強調/黒文字の細線化  
(8 pt明朝の例)



文字の太りを改善



つぶれを改善

## 高画質 / 高速処理の自社開発プリントサーバー

プロダクションカラー機で実績のある自社開発のコントローラー「GX Print Server」を、このたびモノクロ商品にも初めて採用。ハードウェアの改善と、カラープロダクションプリンターで培ったサーバーの画像処理技術により、RIP 処理の高画質化と高速化を実現しました。プリントサーバーで、600×600 dpi、8 bit（256 階調）で RIP 処理を行い高品質な画像データを生成し、さらに、プリンター本体で富士ゼロックス独自の[HQ デジタルスクリーン技術 \(MACS\)](#)により 2400×2400 dpi の高精細でなめらかなスクリーン画像を生成します。これらのデータ処理技術により、プリントエンジンの性能を最大限に発揮する高画質化を実現しました。

また印刷業界の標準規格である JDF\*<sup>6</sup>をサポート。印刷業務の統合ワークフローシステムとの連携\*<sup>7</sup>で、オフセット印刷機とデジタルプリンターのハイブリッドワークフローを構築することができます。また Horizon 社の印刷ワークフローシステム「pXnet」と連携した後処理設定の自動化により、経験の浅いオペレーターでもミスのない運用が可能です。

富士ゼロックスは、これからもプロダクションプリンティングのパイオニアとして、商品ラインアップを強化し、お客様のビジネス拡大に貢献します。

- \*1 IDC WW HCP Tracker 2017Q3  
Monochrome Laser, A3 cut Sheet, Monochrome 91+ppm, Light Production/Mid Production /Production の条件において Company 区分の Xerox Group として。2012 年～2016 年までの 5 年間
- \*2 D136 Printer、D136 Light Publisher
- \*3 Raster Output Scanner（走査型露光装置）
- \*4 Vertical Cavity Surface Emitting Laser（垂直共振器型面発光レーザー）
- \*5 ART EX ドライバー使用時は 6 種類、PostScript ドライバー使用時は 12 種類、プリントサーバー接続時は 10 種類
- \*6 Job Definition Format
- \*7 富士フイルム株式会社「FUJIFILM WORKFLOW XMF」、株式会社 SCREEN グラフィックソリューションズ「EQUIOS」 「Trueflow SE」と連携

【標準価格】

商品名	標準価格（税別）
B9136 Light Publisher	11,300,000 円
B9125 Light Publisher	9,630,000 円
B9110 Light Publisher	7,980,000 円
GX Print Server for the B9 Series	3,500,000 円
B9136 Printer	12,000,000 円
B9125 Printer	10,340,000 円
B9110 Printer	8,790,000 円

- ※ 「標準価格」に給排紙オプションの価格は含まれておりません。用途や出力量に応じて給排紙オプションが必要になります。
- ※ 「B9136 Printer / B9125 Printer / B9110 Printer」モデルはサーバー付きとなります。

- Xerox、Xerox ロゴ、および Fuji Xerox ロゴは、米国ゼロックス社の登録商標または商標です。
- プレスリリースに掲載されているサービス、商品名等は各社の登録商標または商標です。